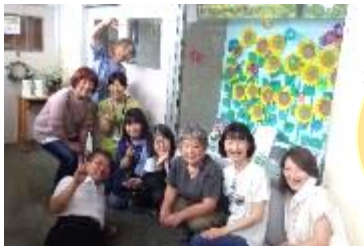
令和８年度　# 図書だより９月号

宇都宮市立陽東中学校図書館

●●ボランティア活動●●





６月には夏の，９月には秋の掲示を，ボランティアさんに作ってもらいました。１つ１つとても手の込んだ飾りで，私たちの目を楽しませてくれます。







今年度も，読みきかせボランティアさんに様々な本を紹介してもらっています。幅広い分野の本を読んでいただき，世界が広がります。





第１回辞書引きクイズ終了！＆第２回開始！

【陽東地域学校園】『レッツ☆トライ！国語辞典クイズ』第 1 回に参加してくれた皆さんには，峰小で考案された『陽東地域限定ステッカー』と，陽東中『文豪しおり』がプレゼントされました。さらには！国語･漢和，両方のクイズに挑戦し，全問正解した人の中から，図書委員長による厳正なる抽選の結果，3 名に特別景品が贈られました。おめでとうございます！（発表は学校図書館クラスルームにて）***現在第２回目を開催中です！お待ちしています！！***

学校図書館の特集/テーマ展示コーナーではそれぞれテーマを決め，本の展示をしています。今回はその中から本を紹介します。ぜひ手に取ってみてください！(今回の特集コーナーは『理科研究の本』でした。夏休み前からたくさんの人に利用してもらいました。)

テーマ展示『映画化･ドラマ化された/する本』



『リラの花咲くけものみち』 藤岡　陽子／著（光文社）

家庭環境に悩み，祖母に支えられながら北海道の獣医学大学へ進学した聡里。獣医師を目指しながら学校や動物病院でのアルバイトに奮闘する日々。動物の命と向き合うことの難しさ，そして聡里の成長を描いた感動の物語。



『黒牢城』 米澤　穂信／著（角川書店）

織田信長に謀反を起こし有岡城に立て籠もった荒木村重は難事件に翻弄されていた。村重は，土牢に捕らえられた軍師･黒田官兵衛に謎を解くよう求めた。城という巨大な密室で起きた四つの事件。その裏には何が潜むのか－。



『一次元の挿し木』 松下　龍之介／著（宝島社）

ヒマラヤ山中で，２００年前の人骨が発掘された。大学院で遺伝人類学を学ぶ悠がDNA鑑定にかけると，４年前に失踪した妹のものと一致。不可解な鑑定結果を前に，担当教授が何者かに殺害され，ある不可解な事件へと巻き込まれていく。



地域学校園宮っ子ランチ(夏)『平和を願って大いちょう献立』･宮っ子ランチ第２弾について，7/13(月)に放送をしました。太平洋戦争中は，宇都宮も空襲の標的となり，数度の空襲を受けました。宇都宮市役所近くの大いちょうも被害を受け，黒こげになりましたが，翌年には新芽をふき，青々とした葉を茂らせました。復興のシンボルとして今でも市民に親しまれています。本を通して，宇都宮の歴史や地元の美味しい食材について知ってみましょう。